工業外国語(Foreign Language in Engineering)

担当教員名	原　良子	
学科・専攻，科目詳細	電気情報工学科 情報工学コース 5年 後期 1単位 講義	
学科のカリキュラム表	専門科目　選択科目	
共生システム工学の科目構成表	専門工学科目 実務系	
学習・教育目標	共生システム工学	B-1(20%) E-2(80%)
	JABEE基準1(1)	(a)(f)
科目の概要	英語の基本的な単語や文法は理解されていることを前提に，論文・特許・規格書等の技術文書や,身近な商品に関する例文など，実社会で用いられている例文に多く触れることにより，国際社会で活動する技術者(特に電気電子系の技術者）に必要とされる英語力を養成する.	
テキスト(参考文献)	なし，プリントを配布する.	
履修上の注意	英語の基本的な単語や文法は理解されていることを前提とする.	
科目の達成目標	(1)英語の基本的な単語と文法を利用して，比較的平易な英文を理解できる.(B-1) (2)電気電子(エレクトロニクス）分野で使用されることが多い専門用語や表現を理解できる.(E-2) (3)多様な英文の速読に慣れて，英文への抵抗感を減らす.(E-2) (4)電気電子(エレクトロニクス）分野で使用されることが多い英文文書のスタイルや特徴に慣れて，英文への抵抗感を減らす.(E-2)	
自己学習	目標を達成するためには、授業以外に次の自己学習が必要である. (1)英語の基本的な単語や文法を復習すること. (2)授業で学習した専門語用語や表現を復習を通じて身につけるとともに，その他の教科の専門用語も出来るだけ英語で身につける努力を行うこと. (3)授業中に配布するプリントを活用し多くの英文を読み解く練習をすること.	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	中間試験(50%）と期末試験(50%）により，評価が60%以上に達成したものを合格とする.各試験の内容は，下記の通りである. (1)英語の基本的な単語と文法を利用して，比較的平易な英文を理解できるか. (2)電気電子(エレクトロニクス）分野で使用されることが多い専門用語や表現を理解できるか. (3)多様な英文の速読ができるか. (4)電気電子(エレクトロニクス）分野で使用されることが多い英文文書のスタイルや特徴を理解しているか.	
連絡先	tesato@kobe-kosen.ac.jp	

授業の計画・内容
第1週 **授業全般説明，種々の英語を学ぶ1(論文)** 授業全般説明の後，英文論文の基本形式および英文論文で使用される英語を学ぶ
第2週 **種々の英語を学ぶ2(国際学会)** 国際学会で使用される英語を学ぶ
第3週 **種々の英語を学ぶ3(数式や回路)** 数式や回路表現，プログラムなど，エレクトロニクス分野で用いられる英語を学ぶ
第4週 **種々の英語を学ぶ4(技術ミーティング)** 海外企業との技術打ち合わせで使用される英語を学ぶ
第5週 **種々の英語を学ぶ5(英文議事録)** 英文議事録の書き方，および議事録で使用される英語を学ぶ
第6週 **種々の英語を学ぶ6(共同開発実務)** 英文機密保持契約書やライセンス契約書を例として，海外企業との共同開発で使用される英語を学ぶ
第7週 **まとめと日常の自習方法のヒント** 身近なものを利用して英語力を向上させる自習方法について説明する，加えてこれまでに学んだ事柄の復習も行う
第8週 **中間試験** 第1週から第7週の授業内容に関する試験を行う
第9週 **中間試験解答および復習** 試験の解答を行い，第1 週から第7週の授業内容の復習を行う
第10週 **種々の英語を学ぶ7(米国特許)** 米国特許公報の基本形式および米国特許公報で使用される英語を学ぶ
第11週 **種々の英語を学ぶ8(エレクトロニクス製品カタログ)** 身近な電器製品としてデジタルカメラを取り上げ，商品特長の訴求方法などのカタログで使用される英語を学ぶ
第12週 **種々の英語を学ぶ9(エレクトロニクス製品マニュアル)** 身近な電器製品としてデジタルカメラを取り上げ，操作方法の説明など，取扱説明書(ユーザマニュアル）で使用される英語を学ぶ
第13週 **種々の英語を学ぶ10(エレクトロニクス製品保証書)** 身近な電器製品としてデジタルカメラを取り上げ，保証適用期間や対象，条件など，保証書で使用される英語を学ぶ
第14週 **種々の英語を学ぶ11(規格書)** 身近な規格としてデジタルカメラの画像ファイルとして広く普及しているExif 規格を例として，規格書で使用される英語を学ぶ
第15週 **まとめと日常の自習方法のヒント** 身近なものを利用して英語力を向上させる自習方法について説明する，加えてこれまでに学んだ事柄の復習も行う
期末試験